



四国コカコーラボトリングスタジアム丸亀（丸亀市民球場）が3月1日にオープンしました。プロ野球オープン戦にはじまり、四国アイランドリーグplus公式戦や少年野球大会など、幅広く使える本格球場の有効利用に大きな期待が集まります！

## 3月定例会 3月2日～24日

### 主な内容

- 本会議のあらまし……………2
- 平成26年度関係議案質疑 ……3
- 請願審査結果……………3
- 代表質問……………4～5
- 総括質疑……………6～9
- 議員定数条例の一部改正 ……10
- 委員会審査……………11
- 平成27年度関係議案討論 ……11
- 議案の内容……………12～13
- 審議した議案とその結果 ……14～15
- 議会よもやまばなし……………16
- 編集後記……………16

3月定例会

平成27年度一般会計予算

418億円 原案のとおり可決

本会議の  
あらまし

3月定例会は、3月2日から24日まで23日間の会期で開かれました。

初日は請願第1号「治安維持法犠牲者国家賠償法の制定に関する請願」を総務委員会に付託し、平成26年度関係18議案について、委員会付託を省略して審議しました。3名が質疑を行い、一括採決により原案をすべて承認、可決しました。

続いて総額418億円の一般会計予算など平成27年度関係34議案が提案され、市長からの市政方針と副市長から提案理由の説明がありました。

3月4～5日は、志政会・市民クラブ・明友会・市民の声・

元気会・日本共産党・公明党の各会派代表が、市政方針と新年度予算について代表質問に立ち、6日、9～10日は、新年度予算や市政全般について、12名が総括質疑を行いました。

総括質疑終了後、27年度関係議案は各常任委員会に付託され、11日に都市経済、12日に総務、13日に教育民生、16日に生活環境の各委員会で、細部にわたって審査を行いました。

24日の最終日は、委員会付託していた議案と請願の審査結果について、各委員長から請願は不採択、議案はいずれも原案承認の報告がありました。

1名から議案第20号「一般会計予算（人権問題推進活動委託、ごみ・し尿収集業務委託、学校給食センター調理業務等民間委託、飯山・綾歌図書館業務委託、人権問題交流学習事業業

務委託）」、27号「介護保険特別会計予算、29号「水道事業会計予算」、30号「モーターボート競走事業会計予算」、38号「介護保険条例の一部改正」、49号「綾歌健康づくりふれあいセンターの指定管理者指定」、50号「県広域水道事業体設立準備協議会の設置」について反対討論があり、また、請願の採択を求めめる討論があったことに伴い、同議案と請願を分離して起立によって採決し、議案は賛成多数で可決、請願は不採択としました。また、残りの議案は、一括採決により原案を可決しました。

その後、継続審査となっていた議員提出議案第4号「議員定数条例の一部改正」について審議し、「反対、賛成の討論が3名ずつからあったことに伴い、起立によって採決し、賛成多数で可決しました（10ページに詳細）。

また、議員提出議案第1号「委員会条例の一部改正」について、委員会付託を省略して審議し、原案を可決しました。

最後に市長から年度末に当たり、あいさつし、今期定例会は閉会しました。

本会議インターネット中継!

市議会本会議の生中継と録画配信をしています。  
中継ケーブルテレビの放送もハイビジョン化!  
さらに見やすく、いつでも見られる市議会を目指します。

市ホームページ [●丸亀市議会](#) → [▶インターネット中継\(外部リンク\)](#)

クリック





平成26年度関係議案に対する

# 質疑

質問者・項目

太字の項目は要約文を掲載

## 加藤 正員

①一般会計補正予算（プレミアム付商品券、地方創生型先行事業、瀬戸内国際芸術祭、市民球場）②入学金貸付条例の一部改正

## 岡田 剛

①一般会計補正予算（本島小学校耐震補強事業、離島移住促進モデル事業、交通対策費、明日の農業を守る鳥獣被害防止対策事業）②入学金貸付条例の一部改正

## 中谷真裕美

①一般会計補正予算（ひとり親家庭等子育て支援事業、まち・ひと・しごこの創生に向けた総合戦略）②新市建設計画の変更

## プレミアム付商品券 その効果は

加藤議員 国の経済対策の

「地域活性化・地域住民生活等緊急支援交付金」でプレミアム付商品券を発行するが、どう地域活性化につながり、どのような効果を期待しているのか。

**A産業文化部長** プレミアム付商品券発行は、緊急経済対策として、可及的速やかに消費喚起が求められるもので、その効果は限定的なものと考えている。

しかし、商品券発行を短期的な消費喚起だけでは終わらせないことが重要であるため、参加事業者が、これを機会に新たな顧客獲得に結びつけることができると、イベントなどさまざまな取り組みを促していきたい。

## 入学貸付金

### 利用しやすい制度へ

**Q岡田議員** 入学金貸付条例をどのように改正し、市民が使いやすい制度にするのか。

**A教育部長** 改正の1点目は所得要件の緩和で、世帯の収入合計が生活保護基準の1・5倍以下の世帯に広げるもの。2点目は据置期間の延長で、返済が始まるまでの据置期間を、高等学校等の場合は42か月以内、大学

等は54か月以内と延長するもの。3点目は返済回数の増加で、5000円単位の返済を可能とするもので、市民が利用しやすくなるよう改正する。改正後は、学校などを通じて広く周知を図り、新年度入学者からの申請も受け付けたい。

## 子育て支援

### 現物給付へ変更を

**Q中谷議員** 病児・病後児保育などを利用した場合の助成費予算が大幅に減額補正されているが、制度が実態に合っていないのではないか。半額助成の償還払いでなく、全額を現物給付に変更する考えは。

**Aこども未来部長** 現物給付には幾つかの問題があり、子供が丸亀市民であるかの確認を利用施設に求めること、ひとり親であることを知られたくない人などのプライバシーの問題、利用施設が市に請求する事務的問題など。これらの理由から、現段階では一時立て替えの償還払いでお願したいと考えており、また、受益者負担の観点から、現状の半額助成で継続したい。

## 請願の審査結果

治安維持法犠牲者国家賠償法の制定に関する請願

治安維持法犠牲者国家賠償

要求同盟 香川県本部

会長 太田展生

## 「不採択」

### 請願の要旨

治安維持法によって国家権力が数十万人を不当に逮捕・拷問し、虐殺などを行った。ポツダム宣言受諾後、治安維持法は廃止されたが、犠牲者に対する謝罪や名誉回復、賠償などは行われていない。国が謝罪と賠償を行うことを求める意見書を提出していただきたい。

### 委員会での審査結果

治安維持法が多くくの善良な国民を虐げたことは周知の事実であるが、国家賠償となれば国民の負担となる。国民的議論が必要であり、現段階では裁判等の活用が考えられるため、請願を不採択とする。

### 本会議での審査結果

採択を求める討論があり、起立採決の結果、賛成少数で請願を不採択とした。

## 代表質問

会派・質問者・項目

- 志政会 多田 光廣  
 ①安心して暮らせる安全なまち丸亀②総合計画の政策目標 ほか
- 市民クラブ 藤田 伸二  
 ①市政全般②幼稚園・保育所の正規職員比率の引き上げ ほか
- 明友会 大前 誠治  
 ①市政方針②私道整備補助、請願道路関係 ほか
- 市民の声 国方 功夫  
 ①市政方針②新年度予算元気会 神田 泰孝
- ①K・M・I・X導入②四国コカコーラボトリングスタジアム丸亀 ほか
- 日本共産党 尾崎淳一郎  
 ①合併10周年の総括を②子供の貧困対策 ほか
- 公明党 内田 俊英  
 ①地域資源の活用②政治参加教育 ほか

### 志政会

#### 女子サッカーで まちに活力を

◎多田議員 市民球場がオープンし、地域活性化の重責を担ってけると期待している。女子サッカー発祥の地が丸亀であることをPRし、女子サッカーへの支援やなでしこ予備軍の育成体制構築への考えは。

▲市長 本市は大正なでしこ発祥のまちという歴史的な意義を踏まえ、未来のなでしこジャパンを背負って立つ人材の育成を夢見て女子サッカーの活動支援を計画している。

具体的には女子ワールドカップ日本代表戦について市民球場でパブリックビューイングを行い、またアンダー12女子サッカー全国大会を開催する。

議会に関する意見・感想募集します。

#### 【連絡先】

丸亀市議会事務局  
TEL 24-8828  
丸亀市大手町2-3-1



メールアドレス  
gikai@city.marugame.lg.jp

まずは女子サッカーの認知度を高め、サッカー教室などを通じて競技人口が増えるよう支援し、県や関係機関などと連携して活気あるまちづくりを進める。

### 市民クラブ

#### 幼稚園・保育所に 正規職員配置を

◎藤田議員 本市では合併以降、大量の職員減らしが行われ、保育所の正規職員比率は36%

と、人材育成の面で大きな課題となっている。教育や保育現場の人件費は子供たちへの投資であり、正規職員比率を計画的に引き上げることについて見解を求める。

▲こども未来部長 合併後の定員適正化計画で、原則退職者不補充の方針により、人件費を抑制し、安定した財政構造と行政運営の確立を目指してきた。財政健全化とともに、ここ数年は一定の採用をしてくれている。

臨時職員の増は発達障害も含めた障害児加配などを手厚くしてきたことも要因であり、障害児加配の必要性などを考えるのと、一概に正規職員比率の向上

### 明友会

#### 道路行政 市民に説明を

◎大前議員 私道の整備補助の運用方法や採択要件は。また、

請願道路事業に変更があるようだが、どのように道路行政が変わるのか。

▲建設水道部長 私道所有者の維持管理の負担軽減を図るために私道整備の補助制度を新たに設けた。多くの人に利用していただける制度としている。

かつての請願道路は一定の整備効果があったが、近年は整備後の利用者が限定的になるなど、効果が希薄となっている。事業の選択と集中により、効果的、かつ着実に成果を上げることが道路行政の使命であると考えており、今後は道路の維持管理に重点を置いた施策へ転換していく考えである。現在着手中のもの、整備効果が期待できるものだけを今後5年間で完成させ、請願道路事業を終了させたい。